

# 日本経済新聞

12月10日

金曜日

テンポスHD

純利益6倍

5～10月、厨房機器好調

厨房機器販売のテンポスホールディングスが9日発表した2021年5～10月期の連結決算は、純利益が前年同期比6.3倍の9億円だった。前年の新型コロナウイルス禍で滞っていた飲食店の開店が再開し、中小飲食店向けの厨房機器の販売が伸びた。飲食事業での時短協力金の計上も利益を押し上げた。

売上高は9%増の139億円、営業利益は2.4倍の7億5400万円だった。中古厨房機器な

どを販売する主力の事業では、新規に飲食店を開店する顧客数が1万1959件と前年同期から24%伸びた。厨房機器販売の顧客数の伸びを背景に、飲食店に提供する金融サービスやPOS（販売時点情報管理）システムの販売も増えた。22年4月期通期の業績見通しは変えなかった。

## 日本経済新聞

トップ 速報 オピニオン 経済 政治 ビジネス 金融 マーケット マネーのまなび テック 国際 スポーツ 社会

### テンポスHDの5～10月、純利益6倍 厨房機器好調で

業績ニュース

2021年12月9日 18:05



厨房機器の販売が伸びた

厨房機器販売のテンポスホールディングスが9日発表した2021年5～10月期の連結決算は、純利益が前年同期比6.3倍の9億円だった。前年の新型コロナウイルス禍で滞っていた飲食店の開店が再開し、中小飲食店向けの厨房機器の販売が伸びた。飲食事業での時短協力金の計上も利益を押し上げた。

売上高は9%増の139億円、営業利益は2.4倍の7億5400万円だった。中古厨房機器などを販売する主力の事業では、新規に飲食店を開店する顧客数が1万1959件と前年同期から24%伸びた。厨房機器販売の顧客数の伸びを背景に、飲食店に提供する金融サービスやPOS（販売時点情報管理）システムの販売も増えた。

22年4月期通期の業績見通しは据え置いた。売上高は前期比11%増の300億円、純利益は7.4倍の14億円を見込む。